川崎市中央卸売市場北部市場

令和8年(2026年)10月　花き部　主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	2026年10月 数　　量	2026年10月 平均単価 (円)	前年同月比 数　　量	前年同月比 平均単価
1	切　花	キク	愛知県・長野県が主要産地。 数量はやや減少、平均単価は高く推移しました。	505,295	71	94%	111%
2		バラ	ケニア・愛知県が主要産地。 数量かなり減少、平均単価はかなり高く推移しました。	47,029	126	72%	130%
3		カーネーション	コロンビアが主要産地。 数量はかなり減少、平均単価は高く推移しました。	167,516	68	70%	117%
4		かすみ草	長野県・熊本県が主要産地。 数量は増加、平均単価はかなり安く推移しました。	31,330	76	112%	68%
5							
6	鉢　物	カニ葉サボテン	数量は増加、平均単価はやや高く推移しました。	485	361	110%	109%
7							
8							

【増減基準】
①並み、横ばい:(＋－)0～2%
②やや増加(減少):(＋－) 3～10%
③増加(減少):(＋－)11～20%
④かなり増加(減少):(＋－)21～50%
⑤大幅に増加(減少):(＋－)51%以上